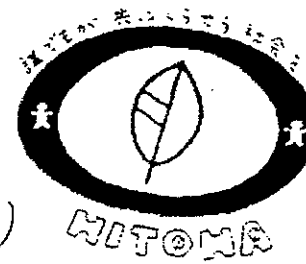


2019年(H31年)

2月

No. 325

ひとはつるら

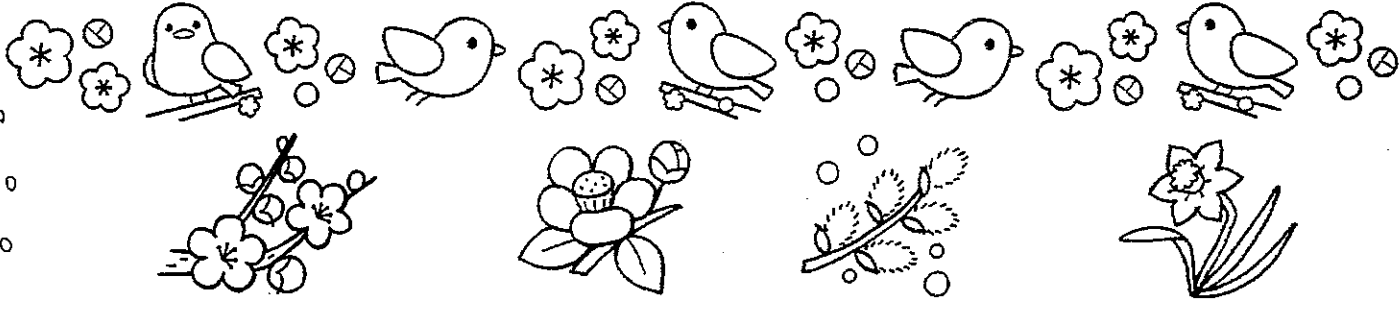


社会福祉法人 ひとは福社会
〒739-1203
広島県安芸高田市向原町長田1857番地
TEL(0826)46-2960 FAX(0826)46-4355

(ホムン - ジ アト リ) http://hitoha-fukushi.com (X-ルアド リ) honbu@hitoha-fukushi.com

- 〇 いよいよ平成最後の年が幕を開けました。歴史として刻まれる名称は新たな時代を迎えるかもしれませんが、私たちの日常は継続します。お互いに一日一日を大切に過ごしていきたいものです。
- 〇 先日、私は久しぶりに「お〜い、聴こえますか」を通読してみました。その時その時のエピソードの場面を思い出しながら、きららの仲間たちの人間としての発信がしみ込むように伝わってきました。
- 〇 私に「ゆたらかに」をまねてみるようにと応援していただいたのは、長らくびわこ学園の園長として障がいの重い人たちの療育に携わっていた高谷清さんですが、先生の著作の中に糸賀一雄の伝記「異質の光」というのがあります。その冒頭部分に「糸賀は障がいのある子らの中に、限りない善意と他と共感する心と、自ら向上しようとする意欲を見出すのである」という一節があります。
- 〇 確かに糸賀一雄の実践録に触れると、障がいのある人たちと活動を共にすることによって相互変容している姿が、伝わってきます。
- 〇 私たちもきららの人たちと活動を共にすることによって、きららの人たちの発信を受け止めることができ、自らの成長を促すことができるのだらうと思えます。
- 〇 「お〜い、聴こえますか」を読み直すことにより、改めてその感を強くしました。今年も自生文化の発信基地とし、うますたやます歩みたいと思えます。
- 〇 御指導 御支援のほどよろしくお願い申し上げます。

(理事長 寺尾 文尚)



大変お待たせしました!
 長年愛されてきた ごまんべいにかわる商品が ついに誕生しました。
 その名も **もち麦どーナつ**
 安芸高田市甲田町産のもち麦を使用したモチモチ感たっぷり焼きたどーナつです。
 洋菓子協会のパティシエ 高野氏にアドバイスをいただき高品質に作り上げました。
 自信をもってお届けできる逸品となっています。

プレーン
 バターをたっぷり使用したやさしい味になっています。

チョコ
 ヴァロア社の高級チョコレートを使用しています。

※ 現在 **ひとは館**、**ササキ亭**、**ファミリーマートAコープおぼら店**での販売となっています。
 食べる時贅沢な気分になること間違いないです!
 (販売センター: あぶこ 食品製造 石川 未央)

スタッフを募集しています!
 ひとは福社会で働かませんか?
 詳しくは **0826-46-2960** 法人事務局 寺尾 もしくは 竹内 まで
 お問い合わせください。

ありがとうございました
 このたび吉田町のくらむほえにて、生協ひろしま様より障がい者団体活動支援助成金の配分をいただき、スチール製物置を購入、設置しました。
 貴重な浄財をいただき、ありがとうございました。



「おかえり」

10月半ば、育児休暇から復帰した初出勤日。ささき亭のきららの仲間スタッフから「おかえり」と迎えて頂きました。しばらくの間、社会と離れていた私にとって「おかえり」という言葉は「ここにいていいんだよ」「役割があるんだよ」に聞こえました。何気なく使っていましたが、「ほっ」とさせるすてきな言葉だなと実感。一年あいたことで心機一転！ひとほでのお仕事ができてそうです。
(ひとほ工房 増野 奈緒)

「えっ!? そち...」

休日は一人でホーム厨房を担当します。夕食後の食器を返す際、水附緑さんは「暗いから気をつけてね」「道の真ん中を歩いて帰ってよ」「真、すぐ帰ってね」と毎回のよう言葉をかけてくれます。「ありがとう、気をつけるね」「はい、真、すぐ帰ります」「明かりを持っているから大丈夫よ」と返事する私。ある日、いつもの会話の後「田んぼに落ちんさんなよ。けがをして食事を作る人が一人でも減ると困るからね〜」(えっ!? そち...) と思いながら、「そうだね、気をつけるよ」と。よしや! 食事を楽しみにしているきららの仲間のために頑張ろう! と思いました。
(食事部 柿林 弘美)

「のりおさんのまほう」

今日もあの歌声が響きます。よく通るハスキーな声、一度聴いたら忘れられないメロディーの数々。ちょうど一年前、ひとほで業務を始めた時のこと。夕刺代わりの挨拶だったのか、目にもとまらぬスピードで、セヨイッと私の眼鏡は彼の手へ。いきなり強烈な印象を残してくれました。もちろん、眼鏡は無事でした。以来、ちよと身構えつつも一緒に日向ぼっこする時間を共有してきたある日。入浴支援していた私の背後に歩み寄り、背中をさすりながら「よしよし、よしよし」という声がかくたくたモード全開だった私の心はすっと軽くなりました。
(ひとほ作業所 村井 康二)

「新年の抱負」

あつこの食堂には、食品製造のみんなが考えた今年の抱負が飾られています。料理のレポートを増やす、かわいいおばあちゃんになる、体重を〇〇kgに減らす... 中でも一番タカったのが「(ひとはまっりに向けて) U.S.A. のダンスを頑張ることでした。さて、私の抱負は... 年始早々体調を崩したので「健康に過ごす」です。この一年、どんなことが起こるか分かりませんが、それらを乗り越え、楽しい年になりましょう。(就労センターあつこ 林 ひとみ)

ひとほの日々

「休息の一時」

ホームに入所されている外輪さんの大好きな曲、それは童謡『赤い靴』です。聴きたくなったらスタッフの所まで来て、携帯を取って流してほしいとアピール。CDデッキで流すのですが、耳元に当てて聴きたいようで、やはりスタッフの所に来ます。携帯で曲を流すと、すぐに耳元に当てて押し、長くて30分程じーっと聴いています。『赤い靴』が延々とリピートされているので、きららの仲間から「他の曲は?」とツッコムが入ることも。曲のどの部分に惹かれているのかは分かりません...。外輪さんにしか分からない魅力がいっぱい詰まった曲であることは間違いないようです。ただ、毎日スタッフの携帯で聴くので、持ち主のスタッフが使用する時に充電切れの問題が... (笑)
先日、ついにスタッフのお古の携帯が外輪さん専用になりました!! これで聴き放題です!!
(共同ホームひとほ 高田 和美)

ザ・わたしたち in ひとほ福祉会

去る12月24日、自治会きららの金羽木さおりさんの発起人となり、ザ・わたしたちのコンサトが開催されました。手作りの会場、クリスマスソングで盛り上がったひとほの仲間たち。楽しいひとほ時をありがとうございました! ♪*P*♪*P

～オリオンとおせん～ 痛果後記
冬の夜更 真中に三つの星「オリオン」。寝る前ちよと見上げると安心する。この冬お茶パックに白米を入れ火袋をゆで そのお茶にしのの中へ。おいしい おせん種 一品。春を待つ冬も悪くない。暑くスポーツ少なくていい! 青尾 順子